

みぶりんだより

2018年8月号 Vol.48

壬生町町民活動支援センター「みぶりん」

■開館時間

火～金 10時～18時

土・日・祝 10時～17時

(火～金は予約をして頂ければ21時まで利用可能です)

■休館日

月曜日・年末・年始

〒321-0214 壬生町大字壬生甲 3843-1(保健福祉センター内) HP URL

電話 0282-21-8731 FAX 0282-21-8732

Mail: miburin@bz04.plala.or.jp

<http://www.town-mibu.com/miburin/>

★メールアドレスを覚えて頂ければ、毎月

みぶりんだより(カラー版PDF)をメールでお送りします。



お知らせ

第9回 みぶりん活動発表会を開催します

テーマ「地域で支え合うボランティア活動」

8組の団体・個人の活動発表が行われます！今回の発表者は、介護施設やお達者サロン、自治会などでご活躍されている方々です。交流会には発表者も参加いたしますので、ぜひこの機会に、みなさんと楽しくおしゃべりしませんか！

◆日時 **9/30(日) 10時～12時** ◆会場 **壬生町保健福祉センター 1階 会議室**

◆参加費 100円 (お茶菓子代)

◆プログラム

★8組の活動発表

★交流会

◆申込みはみぶりんへ、9月15(土)までに申し込みください。

◆当日参加も大歓迎です。どなたでもお越しください。

◆問合せ 町民活動支援センター みぶりん ☎0282-21-8731 FAX0282-21-8732



発表者 (五十音順)

団体名・個人	活動内容
愛祥会(代表 蔦 耕一様)	日本舞踊
ギターアンサンブル・コパン(代表 斎山雅 様)	ギター演奏
芹澤 基信 様	オカリナ演奏
塚田 善和 様	書 道
にっこり(代表 鈴木 隆正様)	楽器演奏・歌
萩谷ノブ様	折紙教室
マウイスタジオ・レファ・リコ(代表 新井 里子様)	フラダンス他
壬生民話ふくべの会(代表 飯村 英子様)	民話の語りべ・朗読

アウトドアに学ぶ防災

参加者募集

体験しよう！防災トイレと手づくりリシャワー

◆日時 2018/8/25(土) 13時から
8/26(日) 10時頃解散



◆場所 おもちゃ団地協同組合厚生会館(ゆうゆ館)

◆参加費 中学生以下500円 大人1,000円(保険代含)

◆対象者 壬生町民(小学生以下は保護者同伴)

◆主な内容 ①テント泊 ②自炊(まき炊飯、卓上ガスコンロを使った料理、そば定食他) 2食
③段ボールで作るアウトドアグッズ(トイレ・椅子) ④煙道・消火体験

⑤夜は「ふるさとまつり」花火を鑑賞しよう！

◆持参する物 アウトドア用品一式(あるもののみ) 但し、毛布は各自必要。テントについては、主催者が8張り確保してあります。

◆申込期限 8月15日(水)

◆申込先 二瓶美恵子(本丸) ☎82-1291

石毛 常信(幸町) ☎86-4384

山井 勲(会長)(北小林) Mail: yamai@movie.ocn.ne.jp

★特記事項 雨天決行。但し、テント泊困難な場合は施設に宿泊します。

◆主催 みぶアクティブクラブ

◆協賛 幸町二丁目自主防災会

ドローン・ラジコンで遊ぼう!!

嘉陽が丘里山の会

◆日時 2018/9/29(土) 10:00～11:30

◆申込人数 20組程度 ※保護者同伴

◆開催場所 嘉陽が丘里山飛行場
(雨天の場合体育館、上履き持参)

◆集合場所 嘉陽が丘ふれあい広場駐車場(上稲葉1056-8)

◆参加費 一人200円(保険料その他) ※当日徴収

◆スケジュール 9:30～受付 10:00～開始 11:00～キノコ汁

◆持ち物 飲み物とタオル

◆申込先 壬生町町民活動支援センターみぶりん

☎0282-21-8731 FAX0282-21-8732

※受付開始/8月18日(土)10時より来所または電話・FAXにて。〈申込事項〉★参加者(お子様・保護者ともお名前とフリガナ)★年齢(保護者の方は続柄)★住所★電話番号をお知らせください。

◆主催 嘉陽が丘里山の会 ◆後援 壬生町・協力/UMKY フライングクラブ(宇都宮・壬生・鹿沼・八千代)、(株)北研



- 目次
- ② オオムラサキ・カブトムシ観察会(各小学校・幼稚園にて) 健康体操・藤平様(幸町四丁目自治会) 防災無線訓練(壬生アマチュア無線クラブ)
 - ③ お誕生会で民謡・日本舞踊(美水会・愛祥会) 安塚クラブの全国大会出場を祝う(みぶまちを野球で盛り上げる会) 「むつみの郷」が一周年を迎えました
 - ④ 「那珂川クリーン作戦」に参加(川の日を国民の祝日にしよう会) 壬生小学校 3年生御神輿体験活動 戦争体験講話(至宝夢サロン)

オオムラサキ・カブトムシ観察会 オオムラサキの里を作る会

6月19日～7月17日のあいだ、「オオムラサキの里を作る会（大島菊夫会長）」では、壬生小学校・獨協の森・雄琴神社・わんぱく公園・壬生北小学校・やすづか幼稚園・藤井小学校・吾妻の森にて、「オオムラサキ・カブトムシの観察会」を行いました。町内の子ども達が昆虫に実際に触れ合える時間を、との会長の思いが届き、子ども達には素敵な体験となりました。（取材担当 小田垣・坂本）



◀ 壬生北小学校にて

▶ やすづか幼稚園にて



健康体操・藤平芳弘様

幸町四丁目自治会

6月23日、おもちゃのまちのゆうゆ館にて、「幸町四丁目自治会（佐々木顯会長）」のいきいきふれあい応援事業が参加者54名で行われ、栃木市の「藤平芳弘様」に健康体操の指導をしていただきました。

藤平様は栃木市のはつらつセンター事業として「いちご園はつらつ教室」の代表をされている方で、当日は年配者が気軽にできる「足上げ運動」「スクワット」などのやり方を実演しながら教えていただきました。

（取材担当 鈴木）



防災無線訓練

壬生アマチュア無線クラブ

6月24日、「壬生アマチュア無線クラブ（蓼沼隆会長）」は、壬生町保健福祉センター前駐車場にて防災無線訓練を実施しました。単独での防災無線訓練としては今回で3回目となり、壬生町に在住するアマチュア無線愛好家のクラブ員9名が参加して実施しました。

本部基地局には専用無線機・固定アンテナ・発電機・操作用の机をクラブ員が持ち寄り設置しました。山井さん、二瓶さん、高橋さんが本部基地局を担当し、移動用の車3台・バイク1台には無線機が搭載され、元木さん、梅津さん、戸崎さん、関口さん、石毛さん、蓼沼が乗車して、壬生町で指定されている避難所17ヶ所それぞれの場所に移動して本部基地局との間で無線訓練の交信を行いました。

通信内容は、町内で災害が発生したと想定して移動中での電波状態や指定避難所での電波状態、電波強度や通信の明瞭度合を見定めて、全ての避難所で問題なく通信できることが確認されました。また、訓練には役場の防災担当係長の視察や、新聞社の取材もあり緊張の中で無事終了しました。

（会長 蓼沼隆様 記）



活動報告

お誕生会で民謡・日本舞踊 美水会・愛祥会

6月25日、上稲葉「ショートステイみぶの杜」のお誕生会イベントで、「美水会（上田操代表）」の民謡・和楽器演奏と、「愛祥会（蔦耕一代表）」の日本舞踊が行われ、利用者の方は22名参加されました。

美水会では、「花笠音頭」「新相馬節」などが和楽器と共に唄われ、愛祥会では「武田節」などが披露されましたが、利用者の方も目の前で見る伝統芸能に感無量という感じでした。

最後に全員で「日光和楽踊り」を楽しく踊り、幕は閉じました。利用者の方、施設職員の方全員が楽しい時間を過ごせたと思います。

（取材担当 鈴木）



安塚クラブの全国大会出場を祝う みぶまちを野球で盛り上げる会

6月26日、町内飲食店において小菅一弥町長、楡井總議会議長などを迎え、壬生町の野球愛好者42名がつどい、「みぶまちを野球で盛り上げる会（荒川憲司会長）」の交流会が開催されました。

交流会の席上、小菅町長からは、本年は国学院栃木高校（柄目直人監督：安塚在住）の選抜甲子園出場、そして5月に行われた高円宮賜杯マクドナルド・トーナメント県予選で安塚クラブ（小林宏充代表 荒川真一監督）が見事県大会を制し、8月19日から神宮球場ほかで開催される全国大会に出場が決まったことは非常に喜ばしいことで、この会の活動が着実に成果を表してきたと、挨拶されました。

交流会には、町内の学童野球指導者、中学校野球指導者、壬生高等学校野球部の指導者が一堂に会して夏の大会の話題など、野球談議に話が盛り上がりしました。

（取材担当 玉田）



全国大会の決意を述べる
安塚クラブの皆さん

祝一周年 六美町北部地区 お達者サロン「むつみの郷」

6月28日のサロンは「むつみの郷（大西良雄会長）」の一歳の誕生会でした。「ハッピー・バースデー」の全員の合唱が、オカリナの伴奏で始まり、ゲストの山田章さんに手品・腹話術を見事なトークでご披露いただき、会場は笑いの渦に巻き込まれたようでした。その後のお茶タイムでは、お祝のお菓子がふるまわれ、参加者30名はいつにもまして、おしゃべりに花が咲いていました。

これからも、楽しく集える場所づくりをずっと続けていきたいと思っています。「むつみの郷」は毎月2回、第2・第4木曜日、午後1時から3時まで開催しています。（むつみの郷 副会長 佐藤久仁子様 記）



ラジオ体操



オカリナ演奏 中村 令子様



手品・腹話術 山田 章様

新規登録団体・個人 (6/21~7/20)

みぶりんでは、団体・個人の登録を随時受け付けています。

登録No.	名称	活動内容
団体258	ひまわりキッズクラブ	稲葉小学校就学児童の授業終了後の学童クラブ。
団体259	壬生町グラウンドゴルフ愛好会	週三回、町のグラウンドで練習。月一回程月例会大会を実施。健康増進を図る。
個人44	山本英雄	16ミリフィルムを使った映写会を開催します。

活動報告

「那珂川クリーン作戦」に参加

川の日を国民の祝日に
しよう会

6月30日、自然の恵みに感謝しながら自然環境を守る活動「那珂川クリーンアッププロジェクト」（下野新聞社主催、栃木県なかがわ水遊園共催）が黒羽向町の那珂川河川公園とその周辺で行われ、家族連れや学生など約200人が河川敷を清掃しました。

県民に那珂川の魅力と環境保全の大切さを知ってもらおうと今後年2回開催されるもので、「川の日を国民の祝日にしよう会（桑原史朗会長）」のメンバーも参加し、約1時間半、汗を流しました。

「川の日を国民の祝日にしよう会」では、「愛リバーとちぎ」の活動として、県の認可を受け黒川東雲橋周辺の河川敷清掃を行っています。今後その活動も更に拡大させる予定です。（取材担当 鈴木）



壬生小学校 3年生御神輿体験活動

城内自治会
壬力の町ガイドボランティアの会

7月2日、壬生小学校において、「城内自治会（荒川克己会長）」「壬力の町ガイドボランティアの会（藍田収会長）」の皆様を講師としてお招きし、3年生の「御神輿体験」を行いました。この活動は10年目になります。城内自治会の方より、子ども達に郷土行事を直に触れてもらい、楽しんでほしい、これからも関わってほしいという願いにより始まりました。今年も、八坂祭をする理由や祀られている神様、歴史についてのお話をいただき、その後元気いっぱい御神輿をかつぎ、みんな笑顔のひとときを過ごすことができました。（壬生小学校 高山恭子教頭先生 記）



戦争体験講話

至宝夢サロン

7月13日、「至宝夢サロン（堀謙司代表）」にて、至宝町にお住いの植木長造様（93歳）による戦争体験講話が行われました。

講師の植木さんは終戦当時20歳で、実体験としての第二次世界大戦中の生活について語りました。

当日は16名が参加し、講話後には貴重な機会に興味津々の様子で植木さんに沢山の質問が投げかけられ、植木さんも当時を懐かしむように朗らかに返事をしていました。

後半は、みぶりんの鈴木により、昭和の懐メロを皆でカラオケで歌い、大変盛り上がりしました。（取材担当 坂本）



☆みぶりんだよりは下記のところに置いています☆

みぶりん・壬生町役場・各出張所・各コミュニティセンター・各公民館・生涯学習館・図書館・歴史民俗資料館・体育館・みらい館・おもちゃ博物館・嘉陽が丘ふれあい広場・ふれあい交流館・シルバー人材センター・各小中学校・壬生高校

【編集後記】 ■ 7月に発生し多くの犠牲者を出した西日本豪雨災害。被災された方々のご冥福とお見舞いを申し上げます。河川は普段、穏やかな流れで人々の心や自然の恵みに潤いを与えてくれています。歴史的に壬生町は黒川と小倉川（今の思川）の合流点に近い平らな土地に開け、江戸時代の黒川は重要な交通路となっていました。自然災害もありますが、川の偉大さに感謝を忘れないようにしたいと思います。（玉田） ■ 「笑顔」…笑顔を見ると気持ちが安らぎます。ほっとします。私もみぶりんで色々な人とお会いしますが、いつも笑顔で、来られた方に気持ち良く帰ってもらえるようにしたいと思います。（鈴木） ■ 先日、自宅の庭の木にカブトムシが数匹いるのを発見！その後も毎日カブトムシが来てくれています。二男と楽しく昆虫採集をしています。（小田垣） ■ 最近は暑いばかりかあらゆる災害が続いており、安心して過ごせるのは春か秋かしかないうような、春も秋も一瞬しかないような気持ちになりますね。（坂本）